

## 衆議院議員 荒井 聰 ・ 経歴

(あらいさとし)



- 昭和 21年5月27日生まれ（現在69歳）
- 昭和 45年4月 農林水産省入省  
55年4月 外務省出向 日本国大使館一等書記官（在スリランカ）
- 平成 3年6月 北海道総務部知事室長  
5年7月 第40回衆議院議員選挙初当選  
8月 日本新党代表幹事  
6年7月 新党さきがけと合流 新党さきがけ政策調査会副会長  
8年9月 民主党入党  
14年9月 民主党役員室長  
16年9月 衆議院沖縄北方問題特別委員長  
18年4月 民主党国会対策委員長代理  
19年4月 北海道知事選挙出馬 981,994票で敗北  
21年8月 第34回衆議院議員選挙で5期目の当選  
10月 鳩山内閣で総理大臣補佐官（国家戦略担当）  
22年6月 菅政権で内閣府特命担当大臣  
（国家戦略・経済財政政策・消費者及び食品安全）  
22年10月 衆議院内閣委員長 / 民主党北海道代表（～24年12月）  
23年4月 民主党「原発事故影響対策PT」座長  
10月 民主党「原発事故収束対策PT」座長（～24年9月）  
11月 政府の「電力改革及び東京電力に関する閣僚会合」メンバー  
24年8月 民主党「エネルギー・環境調査会」会長代行（現在、顧問）  
10月 民主党『福島復興再生PT』－「原発事故収束・除染WT」座長  
衆議院・災害対策特別委員長  
24年12月 第46回衆議院議員選挙で6期目の当選  
衆議院・沖縄北方問題に関する特別委員長（～25年10月）  
25年9月 民主党役員室長・党改革創生本部事務総長（～26年9月）  
26年9月 民主党代議士会長（～27年1月）  
党NC国土交通大臣 / NC内閣府特命担当大臣（沖縄および北方対策）  
衆議院・国土交通委員会理事、原子力問題調査特別委員会  
26年12月 第47回衆議院議員選挙で7期目の当選（北海道ブロック比例）  
27年1月 党NC国土交通大臣 / NC内閣府特命担当大臣（沖縄および北方対策）  
国土交通委員会、原子力問題調査特別委員会  
7月 党沖縄研究会発足（会長代行） 党北方対策PT発足（座長）  
28年3月 民進党結党大会（維新の党との合流）  
党ネクストキャビネット国土交通大臣 / 内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策）留任。

### 最近の活動など

- 2015年1月以降、党ネクストキャビネット国土交通大臣としての党務を中心に活動。昨年の国交委員会では50年ぶりの下水道法大改正を核とする改正水防法やJR九州上場関連法、ドローン飛行規制に関わる航空法改正に尽力、党沖縄研究会を設置し現地との対話を継続。
- ライフワークである原発・エネルギー問題ならびに福島原発事故被災者の支援（仮設住宅供与打ち切り問題等）、中古住宅市場活性化の研究会、医療的ケアを必要とする障害児と家族を支える超党派勉強会など、多岐にわたる分野で立法提案・法整備の準備中。